# 2022 年度

# 一般財団法人 地域公共人材開発機構 事業報告書

<第 15 期>

2022年4月1日~2023年3月31日

一般財団法人 地域公共人材開発機構

# 2022 年度 事業報告(概要)

# (1) 「地域公共政策士」の資格制度の運用

資格制度の社会的認証に係る認証基準、規程、フレームワークに基づき、資格教育プログラムの社会的認証及び 資格制度の運営を行なった。

# ○2022 年度の資格教育プログラムの申請

【初級地域公共政策士プログラム(レベル6)】

- ① コミュニティ政策プログラム (立教大学)【新規】
- ② 地域経営人材育成基礎プログラム(福知山公立大学)【更新】

【政策士プログラム(レベル 7)】 なし。

【キャップストーンプログラム(レベル7)】

① キャップストーンカリキュラム(琉球大学)【新規】

#### ○2022 年度認証科目の申請

① 持続可能な食・農・観光の連携による共創の場づくり(琉球大学)

#### ○軽微な変更等の審査申請

- ・文化コーディネーター養成プログラム(京都文教大学)
- ・地域マネージャー養成プログラム(京都文教大学)
- ・グローカル人材プログラム(京都文教大学)
- ・グローカル人材プログラム(佛教大学)

#### ○資格教育プログラムの終了予定

#### <初級>

・グローカル人材プログラム(京都橘大学)2022年度末終了

#### <政策士>

- ・キャップストーンプログラム(京都産業大学)2022年度末終了
- ・地域公共政策士実践力養成プログラム (佛教大学) 2023 年度末終了

#### ○地域公共政策士「特別講義」

2022 年度申込者数: 7名(内スクーリング参加者 4名) スクーリング実施日(2023年3月19日開催)※Zoom開催

#### ○地域公共政策士「初級特別講義」(科目認証制度「政策的思考」)

2022 年度申込者数: 42名 (2021 年度 41名)

# 資格教育プログラムの認証数及び資格取得者数(2023年3月31日時点)

2022年度地域公共政策士:1名申請 (延べ人数:42名)

2022 年度初級地域公共政策士:115 名申請 (延べ人数:675 名)

# ○法人会員

会員数						
2011 年度	8	2017 年度	12			
2012 年度	10	2018 年度	13			
2013 年度	10	2019 年度	12			
2014 年度	9	2020 年度	12			
2015 年度	10	2021 年度	12			
2016 年度	11	2022 年度	13			

京都府立大学、福知山公立大学、琉球大学、 同志社大学、京都産業大学、京都文教大学、 京都橘大学、龍谷大学、佛教大学、京都府立 林業大学校、グローカル人材開発センター、京都 光華女子大学、立教大学

# (2)受託事業

#### 2022 年度の受託事業

事業名	発注元	金額
夢まちづくり大学コーディネーター事業	京丹後市夢まちづくり大学(京丹後市)	209 万円
学まち大学連携促進事業	龍谷大学	26 万円

- \* 1 京丹後市夢まち創り大学事業に関連して、ハイブリッド型フィールドワーク懇話会を6回開催
- \* 2 学まち大学連携事業に関連して、地域公共政策士高校生資格検討ワーキングを 4 回開催

# 理事会·評議員会

# 1. 理事会の開催

#### 6月定例理事会

6月10日に定例理事会、6月25日に臨時理事会(ともにオンライン会議: Zoom)を開催した。審議事項として、①2021年度事業報告、決算報告、監査報告、②2022年度事業計画、予算案、③2022年度評議員会の招集日、④代表理事及び業務執行理事の選定について、が行われた。

#### 3月定例理事会

3月30日オンライン会議(Zoom)にて定例理事会を開催した。審議事項として、①2022年度社会的認証の判定、②2023年度事業計画案、事業予算案について、③梅原評議員退任意向とプログラム審査委員後任について、審議が行われた。報告事項として、①2022年度事業経過概要・決算見込み、②ハイブリッド型フィールドワーク懇話会実施について、③高校生資格検討ワーキングの実施について、報告された。

# 2. 評議員会の開催

#### 6月定例評議員会

6月25日にオンライン会議(Zoom)にて定時評議員会を開催した。審議事項として、①2021年度事業報告、決算報告、監査報告、②理事の選任について、の審議がなされた。報告事項として、2022年度事業計画と予算について報告された。

事業 NO	NO. 101	事業	1.認証・資格 2.自主事業
事業名	社会的認証事業		3受託事業
事業項目 (主な項目)	社会的認証ハンドブック作成、プログラム審査委員会 評価作業(書面調査)、資格発行など	<b>申立審査会</b>	

#### 社会的認証の申請状況

○プログラムの申請(新規:2 更新:1)

<初級地域公共政策士プログラム(レベル6)>

- ① コミュニティ政策プログラム (立教大学)【新規】
- ② 地域経営人材育成基礎プログラム(福知山公立大学)【更新】
- <政策士プログラム(レベル7)>
- ① なし
- <キャップストーンプログラム(レベル 7)>
- ① キャップストーンカリキュラム(琉球大学)【新規】
- ○認証科目の申請
  - ① 持続可能な食・農・観光の連携による共創の場づくり(琉球大学)
- ○軽微な変更等の審査申請
  - ・文化コーディネーター養成プログラム (京都文教大学)
  - ・地域マネージャー養成プログラム (京都文教大学)
  - ・グローカル人材プログラム (京都文教大学)
  - ・グローカル人材プログラム(佛教大学)
- ○地域公共政策士プログラムの終了予定
  - <初級>
  - ・グローカル人材プログラム(京都橘大学)2022 年度末終了
  - <政策士>
  - ・キャップストーンプログラム(京都産業大学)2022 年度末終了
  - ・地域公共政策士実践力養成プログラム (佛教大学) 2023 年度末終了

#### 資格発行数(2022年4月1日~2023年3月31日まで)

	2022 年度	(参考)2021 年度
地域公共政策士	3名	3名
初級地域公共政策士	115名	107名

※資格取得者の統計情報については資料④別紙統計を参照して下さい。

#### 関係事項

・2022 年度版「社会的認証ハンドブック」の作成

・資格取得者のホームページ掲載 http://www.colpu.org/colpu-biz7.html

事業収入:1,833,700円

社会的認証手数料:1,474,000円

資格申請手数料: 359,700 円(政策士:13,200 円、初級:346,500 円)

事業 NO	NO. 102	事業	1.認証・資格 2.自主事業
事業名	特別講義	種別	3受託事業
事業項目	研修企画 研修実施		

#### <企画趣旨>

- ・地方創生カレッジにより e ラーニング化した特別講義の運用
- ・e ラーニング講義を踏まえたレポートテーマ課題の採点。
- ・政策テーマに基づくディスカッションカ、合意形成能力、コミュニケーション能力を養成するスクーリングの実施

#### <レポート>

- ・地域公共政策士 レポート5本
- ・初級地域公共政策士 レポート3本(必須課題1本・選択課題2本)

#### <スクーリング> ※Zoom 開催※

第1回 2023年3月19日(日)14時30分~17時30分

目的:「地域社会における地域公共人材の役割」を考えるディスカッションを通じた政策的コミュニケーションカの養成」

スクーリング参加者:4名

事業収入:384,450円(2022年度申込者 政策士特別講義:7名、初級特別講義:42名)

事業 NO			1.認証・資格 2.自主事業
事業名			3 受託事業 3 受託事業
事業項目	調査・研究、研究会実施、報告書の作成		

# 事業の目的

地域公共人材育成の為に講師派遣等を通じた研修を実施する。

# 2022 年度の事業実績

講師派遣件数 1件

・大阪市市民局「他都市の好事例から学ぶ効果的な地域支援」講師:新川達郎先生

事業収入: 89,360円

事業 NO	NO. 202	事業	1.認証・資格 2.自主事業
事業名	会員事業	種	3 受託事業
事業項目	会員サービスの提供		

#### 事業概要

#### 事業目的

地域公共政策士資格制度などを実施するための会員制度の実施

# 事業内容

2022 年会員数:13件 会費:650,000円

# 法人会員

京都産業大学、京都橘大学、京都府立大学、京都文教大学、京都府立林業大学校、同志社大学、福知山公立大学、佛教大学、龍谷大学、グローカル人材開発センター、琉球大学、京都光華女子大学立教大学

会費収入:650,000円

事業 NO	NO. 301		1.認証・資格 2.自主事業
事業名	京丹後市夢まち創り大学	種別	3 受託事業
事業項目	事業コーディネート、事業運営、バス運行補助、活動補助、報告書の		

#### 業務趣旨·目的

- (1) 京丹後市夢まち創り大学の事業コーディネート
- (2) 京丹後市夢まち創り大学の運営推進
- (3) 京丹後市夢まち創り大学に参加している大学の活動サポート
- (4) その他上記に関連して必要となる業務

#### 業務内容

<夢まち創り大学活動実績>

1-1 活動大学数

9団体(13プログラム)【前年】10団体(16プログラム)

1-2 参加学生実績(申請のあったもののみ集計)

人/日合計 : 717人【前年】413人 (算出方法:10人が3日間活動した場合→のべ活動人数 30人)

のべ活動人数 : 543 人 【前年】322 人 のべ活動日数 : 55 日【前年】37 日 活動回数 : 42 回【前年】27 回

1-3 バス利用実績

総利用回数 : 34回 【前年】26回 総利用人数 : 458人 【前年】259人

年度途中でコロナ対策が緩和されたため、乗車定員を上限まで戻した。そのため、昨年に比べ、利用人数が大幅に増加した。

#### 1-4 シェアハウス利用実績

郷シェアハウス		久僧シェアハウス	湊宮シェアハウス	合計
総利用日数	1日 (前年) 0日	8日 (前年)5日	0日 (前年) 0日	9日 (前年)5日
総利用人数	18人 (前年) 0人	148 人 (前年)74 人	0人 (前年) 0人	166 人 (前年)74 人

実績は一時利用日数・人数を集計(宿泊は前年同様不可) バス利用人数の増加に伴い、シェアハウスの一時利用も増加した

#### 1-5 拠点施設(旧郷小学校)利用実績

拠点施設の利用については、今年度は報告はない。

#### 1-6 夢まち創り大学学生証発行実績

	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	教員·職員	合計
総発行数	8人	55 人	37人	4人	1人	105人
称光1∫数	(前年) 5人	(前年)65人	(前年)41 人	(前年)3 人	(前年)4 人	(前年)118人
₽₹₹%		1,298	59 人	1,357人		
累計発行数		(前年まで):	(前年まで)58 人	(前年)1,252人		

# 1-7 電動自転車利用実績

総利用日数 : 0日【前年】0日 総利用台数 : 0台【前年】0台 今年度の電動自転車利用実績はない。

# 2022 年度活動プロジェクト一覧

No.	新規継続	大学	担当教員担当職員	活動地域	活動概要
1	継続	龍谷大学	谷垣岳人 准教授	大宮町 三重·森本	・「ひよせ」での生物調査とゲンゴロウ郷の米の農法の手引書作成 ・ゲンゴロウ郷の米の認知度向上のための学内販売、マルシェの実施
1	継続	龍谷大学	谷垣岳人 准教授	大宮町 三重·森本	・「ひよせ」での生物調査とゲンゴロウ郷の米の農法の手引書更新・ゲンゴロウ郷の米の販路拡大のため、京丹後市のふるさと納税の返礼品として登録し、Yahoo ショッピングでの販売も開始
2	継続	龍谷大学	今里佳奈子 教授	京丹後市宇川地域	・地域活動: 宇川小学校の6年生の総合学習について、1年間にわたり、授業の企画・運営・その他、金曜市のイベント企画(子ども対応)、水路の泥あげなどの地域活動・3つのプロジェクト(今里田PJ、情報発信PJT、自然交流プロジェクト)・調査・研究・提言活動:買い物環について全戸調査、移動販売等実態調査を行い、結果を踏まえ提案を行うと友に、調査報告書を全戸配付
3	継続	京都産業大学	若狭愛子 准教授	峰山町	・峰山町の魅力や情報発信のための PR 動画を作成 ・「こまねこまつり」で PR 動画の試写とアンケート実施
4	継続	大手前大 学	谷村要 准教授	久美浜町 蒲井・旭	・久美浜町蒲井・旭地区における地域活性化に、メディア論や社会学の学びを活かす。 ・地区の地域活性化事業を映像記録として残すための活動を進めている。
5	継続	大手前大学	今福章代 教授	丹後ちりめん関係	・遠隔での京都府立織物・機械金属振興センターでの研修、事業所見学を行った。 ・古代の染織品の中で最も再現が困難といわれる紫根を使用した、高貴な色紫の再現実験を2か年で行う。
6	継続	大手前大 学	本田直也 准教授	京丹後市全体	・メディアや ICT を活用した情報整理と情報発信をテーマとし、Web配信、SNS 発信、PR 動画制作などに取り組む。 ・京丹後市現地の魅力を発信するプロジェクト
7	継続	追手門学院大学	安本宗春 講師 佐藤敦信 准教授	弥栄町 和田野	・コロナとの共生社会を見据え、地域活動を通じた交流・連携の模索
8	継続	龍谷大学	石原凌河 准教授	大宮町 口大野区	・大宮町並びに口大野区の地域防災力と魅力向上を目的に、地域住民の方々と協働でコロナ禍での避難所運営マニュアルと避難所運営訓練のシナリオづくりと実施・口大野区の住民の方々と蕎麦の種蒔き、収穫、蕎麦の麺打ちに取り組み、住民の方々と交流

9	継続	京都文教大学	フィールドリサ ーチオフィス 事務局	京丹後市全域	・「京丹後市」で暮らす・働く・移住するについて学ぶ:「移住者」との 交流(本学卒業生の I・U ターン者) ・丹後地域企業訪問 ・京丹後の魅力を発信する(ラジオ番組制作)」:FM たんご
10	継続	佛教大学	大東貢生 教授	丹後町 豊栄地域	・商品開発・魅力発信・花いっぱいの3つのプロジェクトに分かれ、豊 栄地域で何ができるのかについて話し合いを行った ・現地での活動やオンライン活動において提案、成果報告会を実施
11	継続	大谷大学	鈴木寿志 教授	京丹後市 網野町 久美浜町	・浜詰での海岸清掃活動、環境保護の現状説明・海中浮遊、海浜砂中、魚内蔵中のマイクロプラスチックの調査。・除去装置の開発
12	継続	京都府立大学	松村千鶴 特任教授	(株)丹後王国ブル ワリー (株)野木源	・道の駅での就業体験を通した地方でのビジネス提案 ・農業体験を通した農業と地域活性化提案
13	継続	同志社大学	泉川大樹講師	京丹後市 丹後町 間人地区	・京都府の北部に位置する京丹後市丹後町間人(たいざ)地区で、学生と地域の人々が協働して移住の仕組みづくりに取り組む

委託元 京丹後市夢まち創り大学

事業収益: 2,090,000円

事業 NO	NO. 302	事 業	1.認証・資格 2.自主事業
事業名	学まち連携促進事業	種別	3 受託事業
事業項目	初級地域公共政策士における高校生資格に関する制度フレーム検討業務、報告書の作成		

#### 事業概要

初級地域公共政策士の制度を、高大連携を意識した新たな高校生資格を模索するために、「高校生資格検討 ワーキング:以下ワーキング」を組織し、議論を重ねた。

- ① 第1回 高校における資格取得の意義と効用、可能性(フリーディスカッション)
- ② 第2回 高校の現場での取り組みの実情
- ③ 第3回 高校生資格制度をつくるにあたっての具体的な方向性(高大連携の方向など)
- ④ 第4回 高校生資格のあり方とそのフレーム

委託元 龍谷大学

事業収益: 260,000円